

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年10月12日

派遣決定番号 [REDACTED]

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	犬山市		代表者名	山田 拓郎
担当者部署	経営部情報政策課		連絡先電話番号	0568-44-0304
担当者役職	主査	担当者氏名	三田村 尚樹	連絡先E-mail
住所	484-8501 愛知県犬山市大字犬山字東畠36番地			

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようになどころがよかったです等詳細に）	・オープンデータのカタログサイトは必須というわけではないなど、無理にコストをかけてまでやる必要のないことを提言していただけます。 ・オープンデータだけでなく、市役所における情報化全体の観点から事例紹介等をいただけます。
アドバイザーへの要望事項	・管理職向けにオープンデータの目的や期待される効果、利活用事例についての講義 ・オープンデータに限らず、ICTの利活用を考えるきっかけとするワークショップの実施

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2020年9月30日	14時00分	16時00分	120
3-2. 派遣場所	会場名	犬山市役所	最寄駅	犬山駅
	所在地	愛知県犬山市大字犬山字犬山東畠36番地	最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	事前打合せ（実地）		

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	-----------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	情報政策課職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	・2日目、3日目に予定している講義及びワークショップについての事前調整 ・当市のオープンデータの改善点	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・2日目、3日目の準備に向けて、意識合わせができていること	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	・2日目、3日目に行う内容についての提案 ・当市のオープンデータの改善点 ・事例紹介	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	・2日目、3日日の準備をしていく (具体的な改善等はこれからの取り組み)	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特にない	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 特になし（事前打合せのため）	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	3日目ワークショップで、今後の研究テーマが決まるような内容まで持っていくとよい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

